

## 編集後記

本センターレポートは、情報メディア基盤センターから ICT 基盤センターに改組した平成 26 年度(2014 年度)から平成 28 年度(2016 年度)までの 3 年間の活動をまとめたものです。

平成 26 年度は本センターにとって大きな変革の年でした。まず、情報メディア基盤センターから ICT 基盤センターへの改組が行われました。そして、本学の教育情報基盤の中核である主体的学習促進支援システム LACS の本格運用、平成 26 年度入学者からのノートパソコン必携化が開始されました。また、本学の一般情報処理教育に大きく貢献された藤井教授が退職されました。

平成 27 年度は新しい大学情報基盤システムを導入し、大学情報基盤のクラウド化、マイクロソフト包括ライセンスの契約を行いました。また、センター設立当初から本学の情報基盤の整備、センターの発展に貢献されてきた野崎教授が退職されました。

平成 28 年度は本センターに新しいナレッジプラットフォーム部門が設置され 3 部門体制となり、一藤准教授が着任されました。

今後ともセンターの総力をあげ、大学情報基盤の高度化、情報セキュリティ対策の強化、情報教育の推進等を行ってまいりますので、皆さまのご支援をよろしくお願いいたします。

(A.K.)

長崎大学 ICT 基盤センターレポート 2016

---

発行 2017 年 7 月

編集・発行 長崎大学 ICT 基盤センター  
所在地 〒852-8521 長崎県長崎市文教町 1-14  
電話番号 095-819-2222  
ファクシミリ 095-819-2218